



SCB

## ニュース&amp;トピックス

No.2025-21

(2025. 5. 2)

信金中央金庫 地域・中小企業研究所

とね かずゆき  
上席主任研究員 刀禰 和之

03-5202-7671

s1000790@FacetoFace.ne.jp

## 信用金庫の出資会員数（2024 年度末速報）

## ポイント

- 2024 年度末の信用金庫の出資会員数は、前年度末から 0.2%、10.8 万人減少の 867.1 万人となり、9 年連続で前年度末を下回った。
- 信用金庫の出資会員数は、2014 年の信用金庫法施行規則の改正以降、長期間所在が不明会員などの除名が続いている。
- 地区別の増減状況を見ると、東海などの 4 地区で 2000 年度末から出資会員数が増加したものの、東京などの 7 地区では減少している。
- 2024 年度末の信用金庫別の出資会員数は、① 2 万人未満が 116 金庫、② 2 万人以上 5 万人未満が 85 金庫、③ 5 万人以上は 53 金庫となった。

（注）本稿における 2024 年度末計数は補正前計数を含む速報値であるため、確報値で修正されることがある。

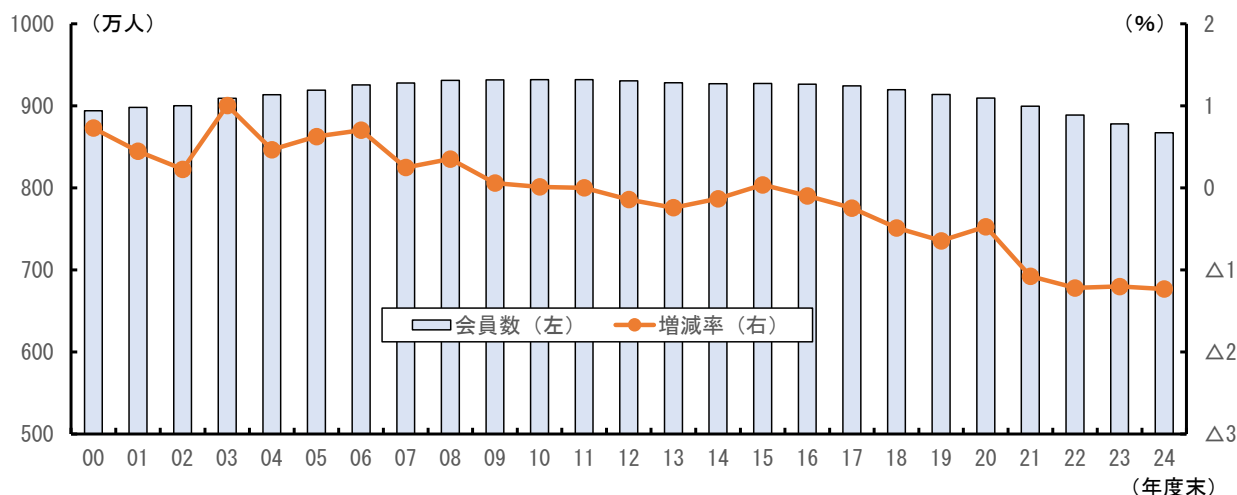
## 1. 出資会員数の推移

2024 年度末の信用金庫の出資会員数は、前年度末から 0.2%、10.8 万人減少の 867.1 万人となった（図表 1）。信用金庫の出資会員数は 2011 年度末の 931.8 万をピークに、9 年連続で減少している。

この背景には、2014 年の信用金庫法施行規則の改正に伴い、転居などで長期間所在が不明となった出資会員を除名する手続きを整備し、出資会員の整理を進める信用金庫が増えたためと考えられる。

なお、信用金庫の出資会員の 8 割強は住宅ローン利用者や個人事業主などの個人会員であり、足元における減少の中心も個人会員とされる。

（図表 1）出資会員数の推移



（備考）図表 1 から 4 まで信金中央金庫 地域・中小企業研究所作成

2. 地区別の状況

2024 年度末の地区別の増減状況は、全 11 地区で出資会員数が前年度末から減少した（図表 3）。2000 年度末との比較では、東海で 2 桁増となるなど 4 地区で増加した一方で、北陸、東京、北海道などの 7 地区では減少している。

また、1 金庫平均の出資会員数は九州北部の 1.6 万人から東京の 5.9 万人まで地区によって開きがみられた。

（図表 3）地区別の出資会員数

(単位：万人、%)

| 地 区  | 00年度末 | 10年度末 | 14年度末 | 20年度末 | 23年度末 | 24年度末 | 00年度末比 |        | 14年度末比 |        | 1金庫平均 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|-------|
|      |       |       |       |       |       |       | 増減数    | 増減率    | 増減数    | 増減率    |       |
| 北海道  | 45.5  | 47.0  | 46.9  | 44.4  | 41.4  | 40.6  | △ 4.8  | △ 10.7 | △ 6.2  | △ 13.3 | 2.0   |
| 東 北  | 58.6  | 62.8  | 62.7  | 60.5  | 57.0  | 55.9  | △ 2.7  | △ 4.6  | △ 6.8  | △ 10.9 | 2.0   |
| 東 京  | 157.2 | 156.9 | 151.5 | 144.2 | 138.4 | 136.5 | △ 20.6 | △ 13.1 | △ 14.9 | △ 9.8  | 5.9   |
| 関 東  | 173.5 | 182.1 | 181.7 | 180.8 | 175.8 | 173.8 | 0.2    | 0.1    | △ 7.9  | △ 4.3  | 3.5   |
| 北 陸  | 31.4  | 31.5  | 31.0  | 29.3  | 27.7  | 27.1  | △ 4.2  | △ 13.5 | △ 3.8  | △ 12.2 | 1.8   |
| 東 海  | 139.3 | 159.5 | 163.4 | 162.5 | 159.6 | 158.6 | 19.2   | 13.8   | △ 4.8  | △ 2.9  | 4.6   |
| 近 畿  | 153.3 | 149.9 | 147.8 | 146.5 | 141.8 | 140.0 | △ 13.2 | △ 8.6  | △ 7.7  | △ 5.2  | 4.8   |
| 中 国  | 53.9  | 56.8  | 56.5  | 55.7  | 52.5  | 51.7  | △ 2.2  | △ 4.1  | △ 4.7  | △ 8.4  | 2.5   |
| 四 国  | 19.7  | 21.2  | 21.7  | 22.0  | 21.4  | 21.2  | 1.5    | 7.6    | △ 0.4  | △ 2.1  | 2.1   |
| 九州北部 | 20.2  | 21.4  | 21.5  | 21.7  | 21.7  | 21.6  | 1.4    | 7.0    | 0.0    | 0.3    | 1.6   |
| 南九州  | 38.4  | 39.5  | 39.2  | 38.6  | 37.3  | 36.8  | △ 1.6  | △ 4.2  | △ 2.4  | △ 6.2  | 2.8   |
| 全 国  | 894.1 | 931.8 | 927.0 | 909.4 | 878.0 | 867.1 | △ 26.9 | △ 3.0  | △ 59.8 | △ 6.4  | 3.4   |

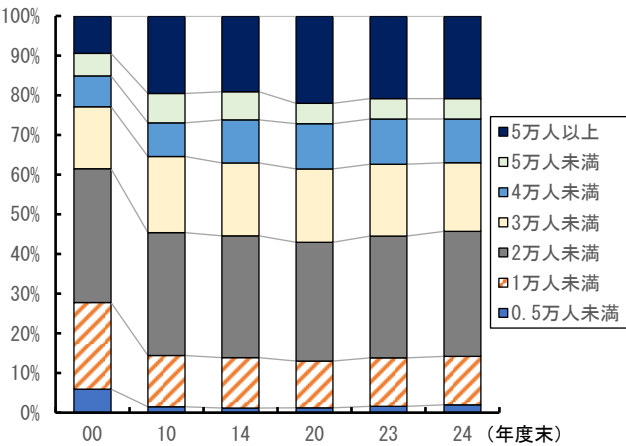
（備考）沖縄県は全国に含む。

3. 信用金庫別の状況

2024 年度末の信用金庫別の出資会員数を確認すると、① 2 万人未満が 116 金庫（構成比 45.6%）、② 2 万人以上 5 万人未満が 85 金庫（同 33.4%）、③ 5 万人以上は 53 金庫（同 20.8%）となった（図表 4）。なお、1 金庫平均の出資会員数は 3.4 万人だったが、中央値でみると 2.1 万人となる。

また、2000 年度末の構成比との比較では、0.5 万人未満が 5.9%から 1.9%に低下した一方で、5 万人以上は 9.4%から 20.8%に上昇している。

（図表 4）信用金庫別の出資会員数（構成比）



本レポートは発表時点における情報提供を目的としており、文章中の意見に関する部分は執筆者個人の見解となります。したがって、投資・施策実施等についてはご自身の判断をお願いします。また、レポート掲載資料は信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、当研究所が正確性および完全性を保証するものではありません。なお、記述されている予測または執筆者の見解は予告なしに変更することがありますのでご注意ください。